

# 熱く締める。

3月31日のオープニングセレモニーで始まった「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)」最終日となる6月30日、DCを締めくくる登米市ファイナルイベントがみなみかた花高蒲の郷公園(南方町)を会場に開催されました。(17~19ページ)



DCファイナルイベントを盛り上げたよさこいチーム「舞姿道(ぶしどう)みろく」の熱い舞い

## 石越

石越町童謡まつりを開催



▲かわいい歌声を披露する児童たち

## 童謡に親しみ心豊かに

石越町童謡まつりが7月6日、石越町総合体育センターで開催、子どもからお年寄りまで大勢の皆さんが訪れました。第一部では石越中学校吹奏楽部の演奏や石越保育所、石越幼稚園の児童たちによる歌の発表があり、迫力ある演奏や元気いっぱいの子の歌声を披露しました。第二部では童謡デュオ「みまゆ」の童謡コンサートを開催。「犬のおまわりさん」「アイアイ」など、懐かしい童謡と一緒に口ずさむ人の姿も見られました。最後は「はさま童謡を歌う会」「コーラスともだち」と会場の皆さんが復興支援ソング「花は咲く」を大合唱しました。

## 地域は自分たちで守る

市消防団南方支団(星信悟支団長)の消防訓練が7月7日、南方総合運動場を会場で開催され、118人の団員が参加しました。消防団員の皆さんは、本業を持ちながらも自分たちの地域は自分たちで守るため、昼夜を問わず活動しています。今回の訓練では「小隊訓練」、「小型ポンプ操作」の正確性を分団対抗で競い合いました。各分団とも、指揮者の号令のもとキビキビと行進やポンプ操作を行っていました。結果は「小隊訓練」、「小型ポンプ操作」とともに第5分団が優勝。見事、総合優勝を果たしました。

消防団南方支団訓練を実施

## 南方



▲迅速なポンプ操作で放水開始

## 津山

つやま幼稚園で防犯教室



▲真剣にお話を聞く園児たち

## 寸劇で学ぼう防犯対策

津山地区防犯指導隊による防犯教室が6月18日、つやま幼稚園で開催されました。この教室では、園児たちに分かりやすく防犯について学んでもらおうと、指導隊の隊員が手作りの小道具を使いながら寸劇を披露しました。寸劇は「一人で公園で遊んでいる時に知らない人に声をかけられる」という内容で、不審者役を演じる隊員に注意する場面が見られるなど、園児たちは劇の世界に入り込んでいました。寸劇後は、登米警察署の署員から劇中の注意点などを説明してもらい、園児たちは防犯への理解を深めていました。